



葉山町

議会だより

臨時号
2016.3.31

細川 慎一 議員の“覚せい剤取締法違反”容疑について ○全議員一致で辞職勧告を決議

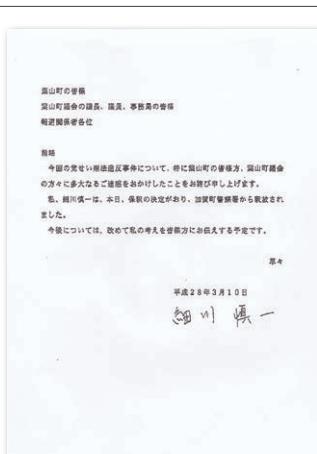
以降、町民の皆さまからは、多くの問合せや抗議、議会に対する不信感など、大変厳しいご意見を頂戴しております。つきましては、細川慎一議員が逮捕勾留されて以来、葉山町議会として、どのように対応策を講じてきたのかを、時間軸に沿って、町民の皆さんにお伝えするため、「議会だより臨時号」として、発行させて頂く運びとなりました。

平成28年2月17日（水）、神奈川県警察本部薬物銃器対策課（以下県警）から葉山町議会事務局へ、耳を疑うような電話連絡が入つてきました。それは、葉山町の現職議員が、覚せい剤所持の疑いで現行犯逮捕されたというものでした。



議会としての対応経過報告

- 2月16日（火）
 - ・細川議員が覚せい剤所持容疑で現行犯逮捕される。（横浜市中区末吉町）
- 2月17日（水）
 - ・県警から議会事務局へ、細川議員逮捕の電話連絡が入る。
 - ・緊急全体会議（議長が状況報告する。町長、副町長以下幹部職員が臨席）
 - ・臨時部長会議（近藤議長が臨席）
 - ・共同記者会見（議長、町長の会見）
 - ・県警による会派室・ロッカー室の捜索
- 2月19日（金）
 - ・会派代表者等全体会議（情報確認、対応に係る意見交換）
- 2月22日（月）
 - ・会派代表者等全体会議（辞職勧告決議及び議員報酬条例の一部改正を行うことに）
 - ・議会本会議 細川慎一議員に對する辞職勧告決議の可決（全会一致）
- 2月23日（火）
 - ・議会本会議 紹介書類提出の上、細川慎一議員に對する辞職勧告決議の可決（全会一致）
- 3月3日（木）
 - ・町顧問弁護士に「議会が当該事件を起こした議員を失職させる法的手法はあるか」を照会。3月8日に、現段階では「議会が法的手法により失職させることは厳しい」との回答を受ける。
- ◆ 3月10日（木）細川議員からのメッセージ内容
 - ・担当弁護士へ、右の条例が可決されたことを電話連絡。
- 3月7日（月）
 - ・会派代表者等全体会議（細川議員には辞職することを様々な方法で強く要求していくことを確認する）
- 3月8日（火）
 - ・横浜地方検察庁は、覚せい剤取締法違反（所持）の罪で、細川慎一容疑者を起訴。
- 3月9日（水）
 - ・担当弁護士と、議長、局長が面会する。議長から議会の対応状況、見解、町民の動向等を報告。
- 3月10日（木）
 - ・細川議員が保釈される。
 - ・議長、副議長、議会運営委員会正・副委員長が対応を検討。
 - ・細川議員から担当弁護士を通じて（葉山町の皆様、葉山町議会の議長、議員、事務局の皆様、報道関係者各位）宛てのメッセージがFAXで役場に届いた。
- 3月11日（金）
 - ・葉山町の皆様、報道関係者各位



葉山町の皆様
葉山町議会の議長、議員、事務局の皆様
報道関係者各位

件について、特に葉山町の皆様
方、葉山町議会の方々に多大な迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。
私、細川慎一は、本当に体調の悪化があり、加賀町警察署から解放されました。
今後については、改めて私の考え方を皆様にお伝えする予定です。

